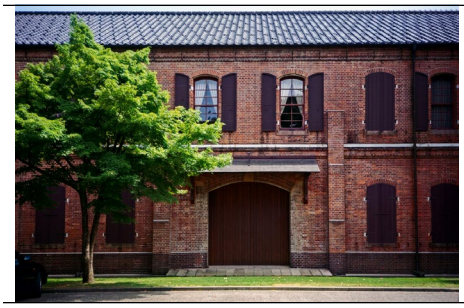
■After 建築名称 下段:英語名	石川県立歴史博物館 Ishikawa Prefectural Museum of History　建築URL		
建築用途	大分類　展示施設	小分類　博物館	
設計者	設計・監理:株式会社長村建築事務所／ 監修:石川県土木部営繕課		
所在地	石川県金沢市出羽町地内	Google Map	
改修年	2013～2014年	元建築の竣工年	第1棟:1914年、第2棟:
建築規模 構造・階数・面積	レンガ造2階建て、2,604＋2,622＋2,250㎡、ほっとサロン65㎡、渡り廊下:98＋103㎡		After　レンガ造2階建ての長さ90mの建物3棟が並ぶ
掲載書誌			
賞・選定			撮影者 提供者　SS北陸　竹内雄二 長村峰行
主な関連法規、条例、助成金 等	歴史的中心市街地における外観規制		概要 after　昭和61年の開館から25年以上が経ち、外壁の赤レンガや設備等が老朽化したため、内部の全面改修、バリアフリー化、休憩室の増築等を行った。
関連組織 等			
資料等	石川県土木部営繕課「歴史博物館 旧金澤陸軍兵器支廠兵器庫」　資料のURL		
■Before 建築名称	金澤陸軍兵器支廠　第五號兵器庫		概要 before　赤レンガ3棟の建物は、旧金澤陸軍兵器支廠兵器庫として建てられた。終戦後、金沢美術工芸専門学校に転用されたが、1986年から石川県立歴史博物館となった。
建築用途	大分類　収蔵施設	小分類　倉庫	

■写真

Before　大規模改修前の開口部まわり



撮影者
提供者　桐原武志（1990年）

After　中庭に増築されたほっとサロン（休憩所）



撮影者
提供者　SS北陸　竹内雄二
長村峰行

After　ほっとサロン内部



撮影者
提供者　SS北陸　竹内雄二
長村峰行

■関連タグ／リノベーションキーワード	外観保存、増築、痕跡、文化産業遺産
■リノベーション内容	旧金澤陸軍兵器支廠の兵器庫3棟は、いずれも煉瓦造2階建で、左右対称を基本とした端正な意匠をもつ。1986年に石川県立歴史博物館として再生され、歴史的建造物を博物館として活用した点などが評価され、1990年に国の重要文化財に指定された。開館から25年以上が経過し、外壁煉瓦や設備等の老朽化が進んだことから、2013～2014年度に大規模な改修が行われ、2015年にリニューアルオープンした。 1983年から6年かけて行った最初の復元保存工事では、3棟の赤煉瓦建物は、それぞれ異なる補強・修復方法が採用された。奥の第一棟は内部を鉄筋コンクリート(RC)造に置き換え、外側の煉瓦壁を保存する方式で補強。第二棟は内部の木構造を存続させつつ、鉄骨の骨組みを追加して補強している。手前の第三棟は既存の木造架構を極力保存し、必要部分のみ鉄骨補強を行い、ほぼ完全な復元保存を図った。 2013～14年における大規模改修では、展示空間を含む床・壁・天井の全面的な更新、間仕切りの変更、エレベーターや多目的トイレの設置によるバリアフリー化、外壁煉瓦の補修、渡り廊下の内外装・屋根の改修などが行われた。さらに、1986年の博物館開館時に整備された渡り廊下に接続するかたちで、鉄骨造平屋の約65㎡の休憩室「ほっとサロン」を増築。既存の赤レンガ建築群をつなぐ動線上に、新たな滞在・休憩の場を設けている。2026年夏の現地調査時には、無料のクールダウンスペースとしても活用されていた。
■備考	明治42年から大正3年に建てられた建物の構造を理解できるよう、一部が、ガラスの床になっている。 （写真撮影者:SS北陸　竹内雄二、写真提供者:長村峰行）



■作成者 氏名／所属	柳沢伸也／JIA再生部会	作成協力者	株式会社長村建築事務所　長村峰行	整理番号	No. 264